



一年間、ありがとう ございました



4月にゆり組がスタートし、初めは不安で泣いて登園する子もいました。しかし新しい環境にも慣れ、今では「おはよう！」と挨拶をして登園することが今のゆり組の目標です☆これまでお神輿を作ったり運動会や発表会と様々な行事に参加する中で、友達とアイデアを出し合って協力しながら遊びを展開させていきました。斬新なアイデアにあふれ、どんどん新しい事に挑戦しようとする子ども達の姿に驚かされてばかりでした。更には泣いている友達を見ると心配そうに「痛かったん？」と頭をなでてくれたり「先生〇〇ちゃん転んだよ！」と大きな声で助けを呼んでくれたりとそんな優しさや思いやりある姿に感動してしまいます。無邪気で可愛い子ども達と毎日と一緒に過ごすことができ、たくさんのパワーをもらいました。ゆり組での様々な経験がこれからの子ども達の力になってくれたらいいなと願っています。次はきく組になるのだと子ども達も意気込んでいます。これからの子ども達の成長を心から応援し、見守っていきたいです☆また、ゆり組での生活も残り数日となりました。残りわずかな時間を元気に笑って楽しく過ごしていきたいです。また保護者の皆様には、これまでの温かなお言葉とご協力をいただき本当にありがとうございました。



ゆい組だより



①★ひまわり組さんありがとう★

保：みんなは4月から”きく組さん”になるでしょ。じゃあひまわり組さんは何処に行くのかな？

「お別れ会っていう会があるんだけど…」と保育教諭が子ども達に知らせると「???」「お別れ会ってなに？」とキョトンとする子ども達。そこでゆっくりと子ども達にお別れ会について話してみました。

う～ん、ひよこ組の隣？

そやったらお部屋ないやん！

あっ、小学校や！

保：そう！小学校に行くの。という事はいつも鬼ごっこしてくれたり、みんなが転んだら身体をさすってくれたり、そんな優しいひまわり組さんと会えなくなっちゃうの…。

え～

寂しい…

と何だか切ない雰囲気…

②お別れ会に向けて

保：寂しいよね…。優しくしてくれたひまわり組さんにみんな何かしたくない？

したーい!!

やりたーい!!

でも何するん？

そこで、お別れ会にどんな事をしたいか話し合うことにしました。

ありがとうって言いたい

だいすきって言いたい!

折り紙で作ったらいいんじゃない?

アイデアがどんどん広がりと、ひまわり組さんに『遊んでくれてありがとう』『だいすき』と伝えたいメッセージが決まりました。また、折り紙で『チューリップ・ハート』を作りたい、お絵描きもしたいと飾り付けも決まりました。みんなで考えた手紙をお別れ会で渡そうという事に決定しました☆

手紙書いたら?

自分の好きな絵も書いたら?

ハートとか可愛くしたら?



③お手紙作りスタート

どの色しようかな～



チューリップ完成～☆

赤色やピンク色、青色などいろいろな色の折り紙を用意すると、どれにしようかな～と嬉しそうに選んでいました。ホワイトボードを使ってチューリップの折り方を知らせると「やりたーい」とすぐに折り始める子もいれば上手く折れるかな?と不安そうにする子もいました。保育教諭が側で折り方を知らせている中、折り方を知っていた子が「ここ曲げて、こーやよ」と教えてあげているそんな姿も見られました。また、プレゼント作りを通して”可愛くしたらお兄ちゃんお姉ちゃん可愛って言うかな♡キレイに折ったら喜んでくれるかもよ!”また,”〇〇くんに描きたい”とマジックでお兄ちゃんやお姉ちゃんの名前を保育教諭も手を添えながら書きました。子ども達一人一人の『ありがとう』という思いがひまわり組さんに届くことをに期待し、お別れ会当日をワクワクしながら迎えるゆい組さんでした。

④～おわかれ会当日～

きく・ゆい組でアーチを作ってお兄ちゃんお姉ちゃん入場です☆



お兄ちゃんお姉ちゃんいつくるかな?ドキドキ

お兄ちゃんお姉ちゃん、あそんでくれてありがとう大好き♡



お手紙のプレゼント みんなで渡したよ!

プレゼントを渡した後、ひまわり組さんの反応が気になって仕方がない子ども達です♪



保：ひまわり組さん、すごい手紙見てくれてるね!

めっちゃ読んどる!!

プレゼント大成功や!!

みんなで考え”ありがとう”の思いがたくさん詰まったお手紙。ひまわり組さんが嬉しそうに読んでくれたのが嬉しくてたまらない子ども達でした。この経験を通してひまわり組さんが喜んでくれるように相手の気持ちを想像したり、自分達もこんなお兄ちゃん・お姉ちゃんになりたいという憧れの気持ちが更に芽生えたりできるそんな機会となりました。